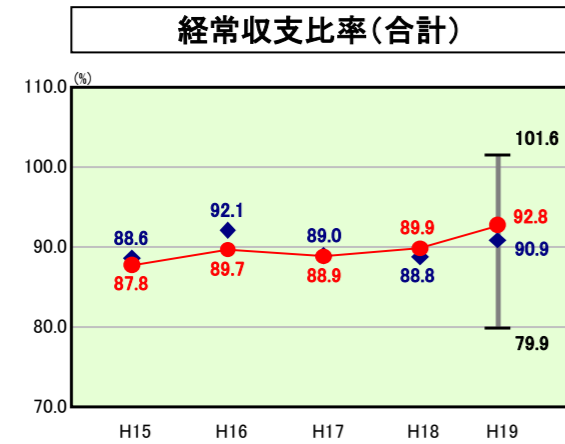


歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

千葉県 習志野市

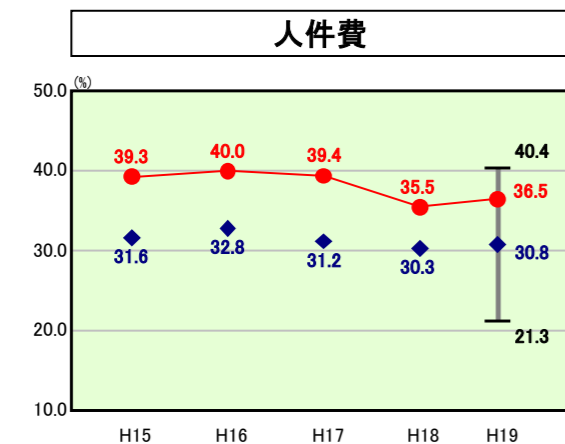
経常収支比率の分析



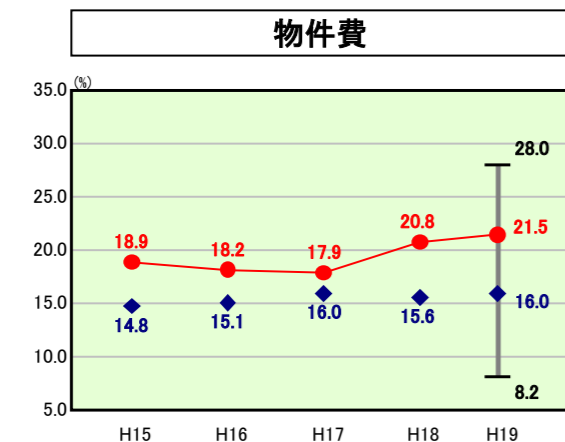
当該団体値 ●
類似団体内平均値 ◆
類似団体内最大値 T
類似団体内最小値 I

人口 157,893人(H20.3.31現在)
面積 20.99km²
歳入総額 44,729,090千円
歳出総額 43,138,287千円

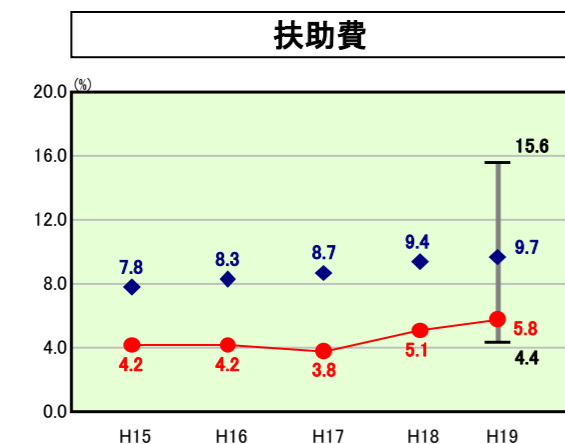
H19類似団体内順位 18/32
全国市町村平均 92.0
千葉県市町村平均 92.1



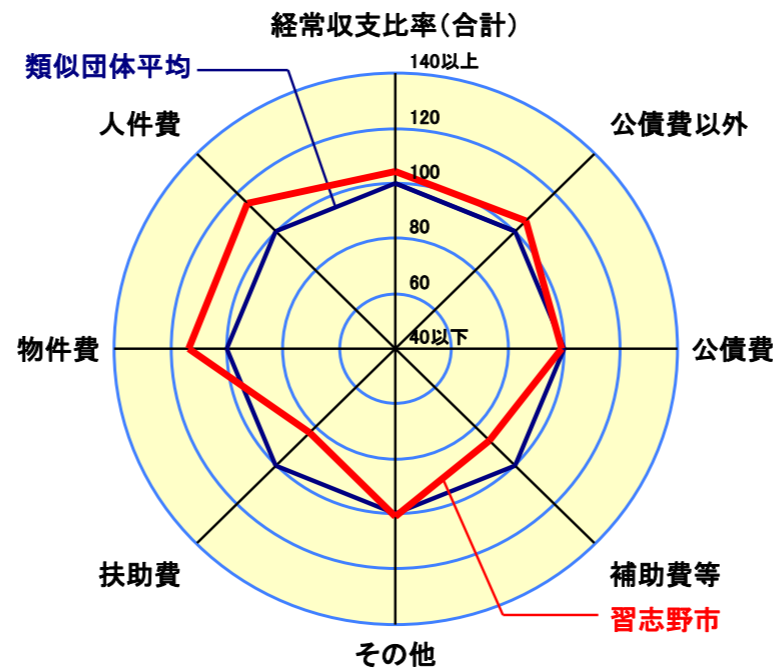
H19類似団体内順位 30/32
全国市町村平均 28.0
千葉県市町村平均 32.1



H19類似団体内順位 30/32
全国市町村平均 13.1
千葉県市町村平均 16.9



H19類似団体内順位 2/32
全国市町村平均 8.8
千葉県市町村平均 8.0



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に強靭性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

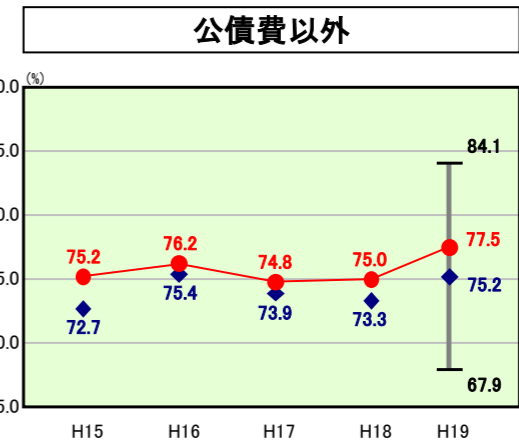
人件費:本市の人件費に係る経常収支比率は、類似団体平均よりも高い36.5%となっています。また、人件費及び人件費に準ずる費用の人口1人当たりの決算額は、類似団体平均よりも高い81,194円となっています。これは保育所13所、幼稚園14園、こども園1園、高等学校1校などを直営で運営しているために、職員数が類似団体平均と比較して多いことが主な要因です。今後は民間活力の導入などにより、職員数の削減を図り、人件費の抑制に努めていきます。

物件費:本市の物件費に係る経常収支比率は、類似団体平均よりも高い21.5%となっています。これは保育所13所、幼稚園14園、小学校15校、中学校7校、公民館7館、図書館5館などを保有しているため、その維持管理、運営経費が多くかかっていることが主な要因です。今後は施設のあり方を考え、物件費の抑制に努めていきますが、職員数の削減に伴い、委託化やパート化が進められることから、物件費の増加が見込まれます。

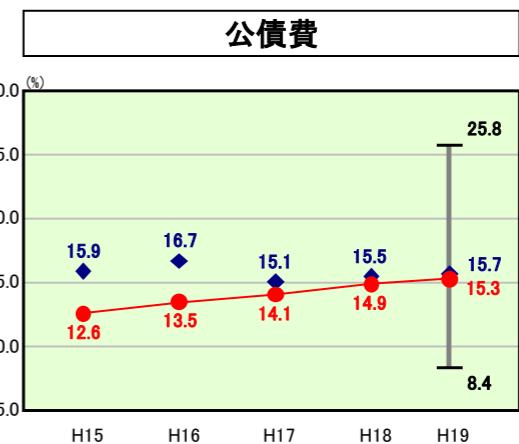
扶助費:本市の扶助費に係る経常収支比率は、類似団体平均よりも低い5.8%となっています。これは生活保護費が類似団体平均よりも低いことが主な要因です。しかし、扶助費総額が上昇傾向にあることから、今後も市単独事業の見直しを進めます。

補助費等:本市の補助費等に係る経常収支比率は、類似団体平均よりも低い3.0%となっています。これは一部事務事務組合や国、県への負担金が類似団体平均よりも低いことが主な要因です。

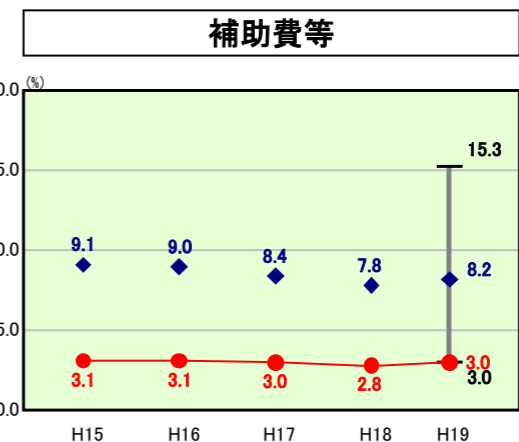
公債費:本市の公債費に係る経常収支比率は、類似団体平均よりもやや低い15.3%となっています。これは新規債務の抑制を継続的に進めてきたためです。また、公債費及び公債費に準ずる費用の人口1人当たりの決算額は、類似団体平均よりも高い14,988円となっています。これは、債務残高削減のため、債務負担行為に基づく債務の償還等に努めているためです。



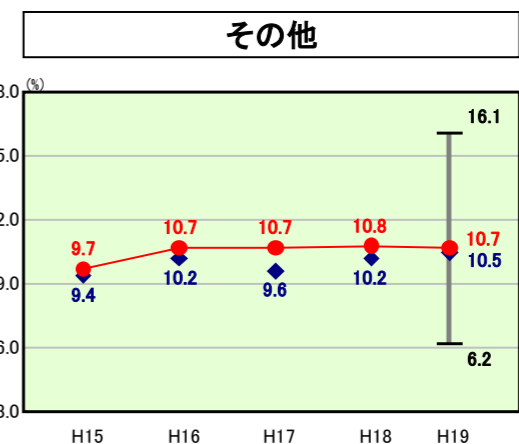
H19類似団体内順位 21/32
全国市町村平均 71.7
千葉県市町村平均 75.7



H19類似団体内順位 17/32
全国市町村平均 20.3
千葉県市町村平均 16.4



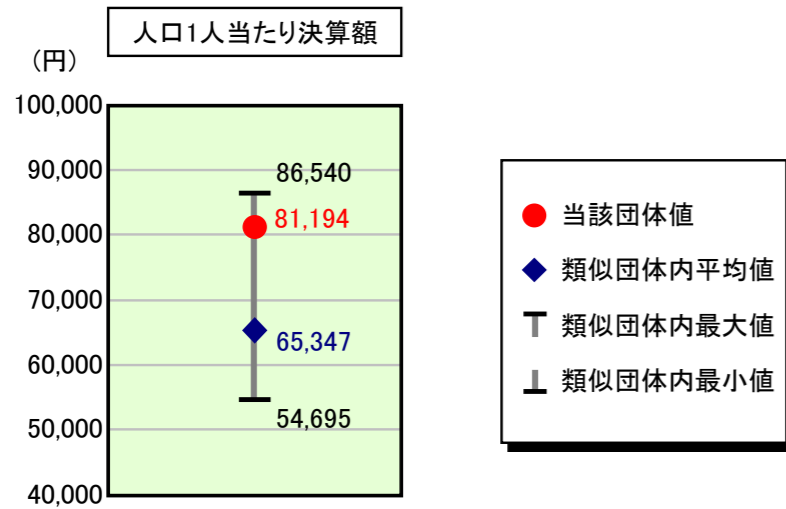
H19類似団体内順位 1/32
全国市町村平均 10.4
千葉県市町村平均 8.5



H19類似団体内順位 16/32
全国市町村平均 11.4
千葉県市町村平均 10.2

歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

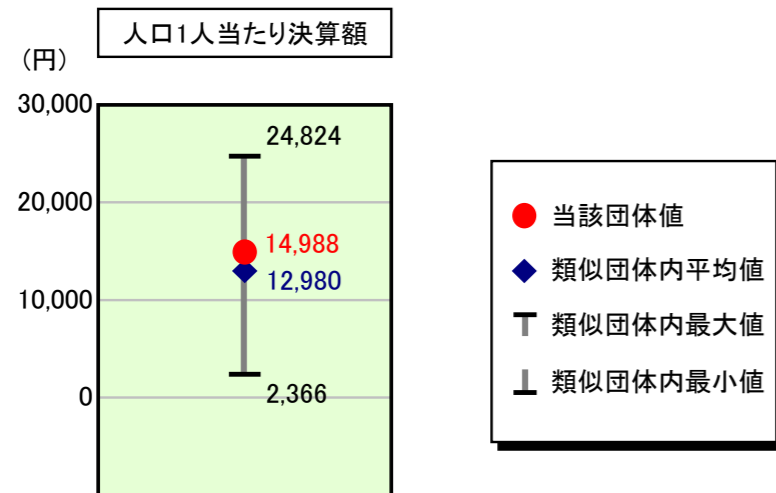
項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	12,421,867	78,673	65,258	20.6
賃金(物件費)	1,431,529	9,066	2,797	224.1
一部事務組合負担金(補助費等)	37,804	239	1,036	▲ 76.9
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	942	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	15	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	397,154	2,515	2,383	5.5
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	135,907	861	973	▲ 11.5
▲退職金	▲ 1,604,299	▲ 10,161	▲ 8,058	26.1
合計	12,819,962	81,194	65,347	24.3

参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	8.30	6.24	2.06
ラスパイレス指数	99.1	101.3	▲ 2.2

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

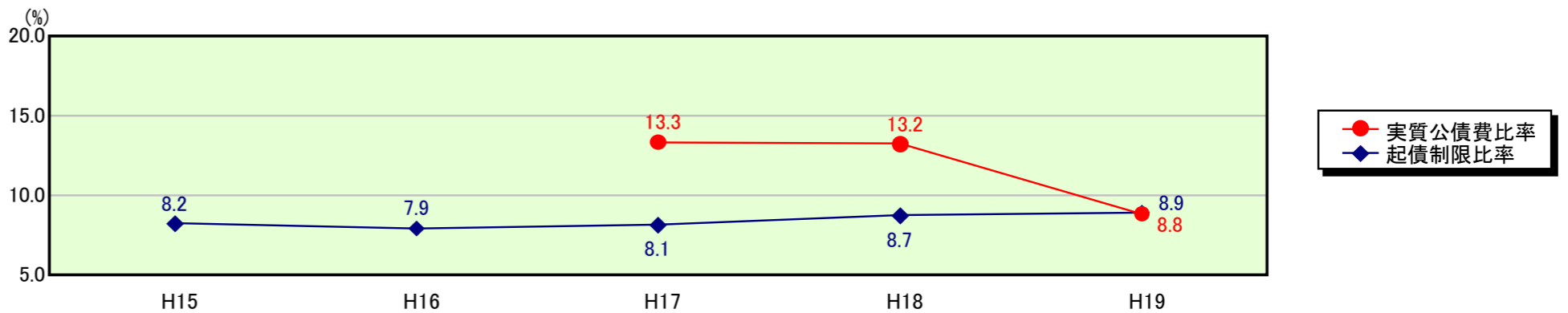


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	3,348,283	21,206	22,173	▲ 4.4
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	40,000	253	55	360.0
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,854,818	11,747	7,535	55.9
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	49,937	316	1,329	▲ 76.2
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	1,076,030	6,815	2,804	143.0
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	5	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 4,002,638	▲ 25,350	▲ 20,920	21.2
合計	2,366,430	14,988	12,980	15.5

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

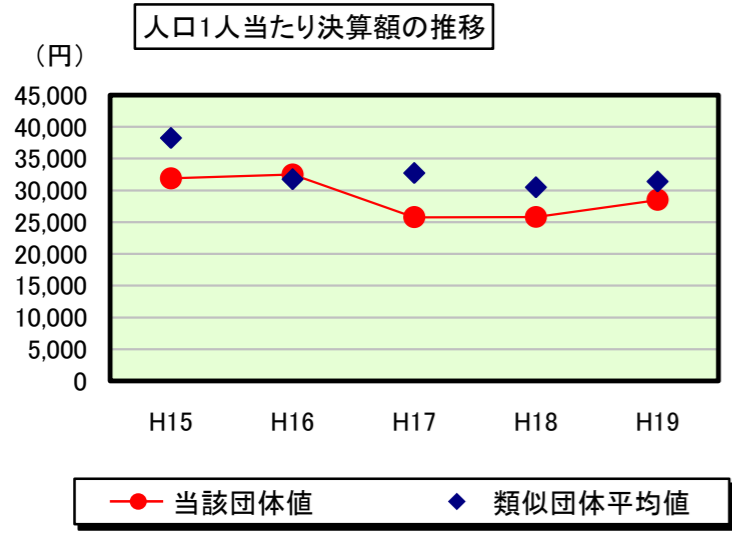
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

千葉県 習志野市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	4,959,125	31,895	▲ 34.4	38,242	▲ 20.1	▲ 14.3
うち単独分	4,639,353	29,839	14.0	27,554	▲ 12.2	26.2
H16	5,087,897	32,492	1.9	31,764	▲ 16.9	18.8
うち単独分	4,575,151	29,218	▲ 2.1	22,613	▲ 17.9	15.8
H17	4,046,026	25,783	▲ 20.6	32,735	3.1	▲ 23.7
うち単独分	3,496,675	22,282	▲ 23.7	23,112	2.2	▲ 25.9
H18	4,049,044	25,811	0.1	30,496	▲ 6.8	6.9
うち単独分	3,578,797	22,813	2.4	20,327	▲ 12.1	14.5
H19	4,500,775	28,505	10.4	31,404	3.0	7.4
うち単独分	3,453,777	21,874	▲ 4.1	20,611	1.4	▲ 5.5
過去5年間平均	4,528,573	28,897	▲ 8.5	32,928	▲ 7.5	▲ 1.0
うち単独分	3,948,751	25,205	▲ 2.7	22,843	▲ 7.7	5.0